

ニュースリリース NEWS RELEASE

県内企業が産学官連携による実証実験内容を展示会にて訴求します ～福井県の支援事業を活用した研究グループによる搬送ロボット複数同時配送実験～

ふくいオープンイノベーション推進機構（FOIP）では県内企業の技術開発を加速させるため、外部資金活用型のプロジェクトの提案や研究事業推進などの伴走支援を行っています。

このたび、外部資金を活用した県内企業が、県内で行った初の実証実験の結果等を、第10回ロボデックス（ロボット・開発・活用展）において初公開しますのでお知らせします。

◆活用事業

名 称：福井県産業労働部 県内産業価値づくり支援事業

テ マ：工場内複数台搬送ロボット・自動運用システムの開発

概 要：複数台の搬送ロボットを集中遠隔制御

搬送が多発する工場内製造現場を対象に、PLC（Programmable Logic Controller）を用いて複数台用いて集中制御することで、工場内搬送のデータ化と工程間の情報との連携による搬送最適化を実現しました。将来的には生産管理や在庫管理などの工場管理システムとの統合を目指します。

参 画：(株)アフレル、(株)シャルマン、(国大)福井大学、福井県工業技術センター、
(公財)ふくい産業支援センター

◆出展概要

出展先：第10回ロボデックス（<https://www.fiweek.jp/tokyo/ja-jp/about/robo.html>）

日 時：2026年1月21日（水）～23日（金）

場 所：東京ビッグサイト 南展示棟1F（東京都江東区有明3丁目11-1）

企業内ページ：<https://afrel-robotics.jp/multi-walker/>

企業出展ページ：<https://x.gd/TVYg7>

ブース番号：S4-20

◆その他 詳細については事業者発表資料をご参照ください。

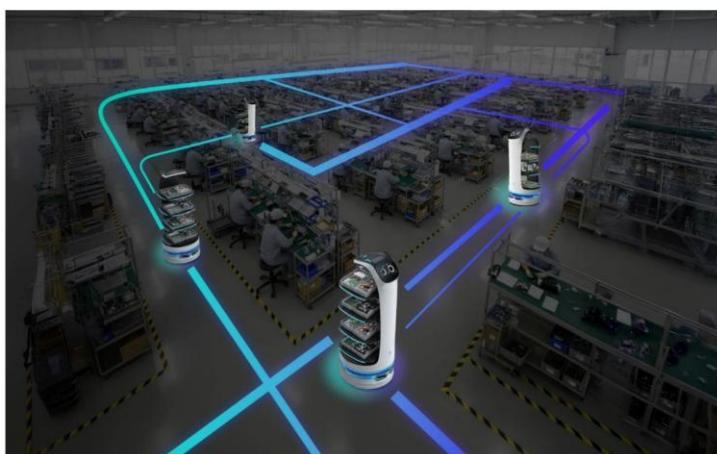


図 工場内での複数台ロボット搬送のイメージ

写真提供：株アフレル

■本件に関するお問い合わせ先■

公益財団法人ふくい産業支援センター オープンイノベーション推進部 担当：元山、松井
電話：0776-55-1555 / FAX：0776-55-1878 メール：fstr@fisc.jp